

## 主日礼拝

2021年5月16日  
午前10時30分前奏 「アダージオ(ソナタ1番より)」  
(F.メンデルスゾーン)

参集 (報告・紹介・予定)

## 招詞

「主こそ王。  
威厳を衣とし  
力を衣とし、身に帯びられる。  
世界は固く据えられ、決して揺らぐことはない。  
御座はいにしえより固く据えられ  
あなたはとこしえの昔からいます。」 (詩編 93:1,2)

## リタニー 「さわやかな風」

司式者：神さま

会衆：わたしたちの神さま、

司式者：心地よい風がわたしたちの心に吹いて  
きます。

会衆：神さまの愛のようです、感謝します。

司式者：あたたかな太陽がわたしたちのからだに  
降り注ぎます。

会衆：神さまの愛のようです、感謝します。

司式者：あざやかな若葉は平和のシンボル、

会衆：神さまの愛のようです、感謝します。

司式者：天国はあなたがたのものだとイエスさま  
はおっしゃいました。会衆：わたしたちの真ん中にいてくださると、  
イエスさまはおっしゃいました。司式者：さわやかな風に吹かれてわたしたちは  
歩みます。

会衆：神さまの力をください。

一同：イエスさまのお名前によって祈ります。  
アーメン

## 祈祷

## 献金

献金箱が受付に置いてあります  
ので、礼拝前にお献げください。

## 主の祈り

天にまします我らの父よ、  
ねがわくは み名をあげめさせたまえ。  
み国を来らせたまえ。  
みこころの天になるごとく

地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。

我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、

我らの罪をもゆるしたまえ。

我らをこころみにあわせず、

悪より救い出したまえ。

国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの  
なればなり。

アーメン。

## 聖書 ルカによる福音書 24:44~53

新約(新共同訳) P161~P162

イエスは言われた。「わたしについてモーセの律法と預言者の書と詩編に書いてある事柄は、必ずすべて実現する。これこそ、まだあなたがたと一緒にいたころ、言っておいたことである。」そしてイエスは、聖書を悟らせるために彼らの心の目を開いて、言われた。「次のように書いてある。『メシアは苦しみを受け、三日目に死者の中から復活する。また、罪の赦しを得させる悔い改めが、その名によってあらゆる国の人々に宣べ伝えられる』と。エルサレムから始めて、あなたがたはこれらのことの証人となる。わたしは、父が約束されたものをあなたがたに送る。高い所からの力に覆われるまでは、都にとどまっていなさい。」イエスは、そこから彼らをベタニアの辺りまで連れて行き、手を上げて祝福された。そして、祝福しながら彼らを離れ、天に上げられた。彼らはイエスを伏し拝んだ後、大喜びでエルサレムに帰り、絶えず神殿の境内にいて、神をほめたたえていた。

## 賛美 336 「主の昇天こそ」

※1節を共に声を出し賛美し、2節・3節は  
心で賛美しましょう。

Auf Christi Himmelfahrt allein  
詞：Ernst Sonnemann, 1630—1670

ES IST GEWISSLICH (NUN FREUT EUCH)  
曲：Geistliche Lieder, 1529

1 主のしょうてんこそわが身のぞみ。  
2 いずこにわれらのいこいあるべき。  
3 ああ、主よ、まことのしんこうにたちて

主こそわがかしらわれら主のえだ。  
わが主のましますみくにをしたう。  
みくにをのぞみて、みあとをたどらん。

おののきさまようわれもいつの日か  
わがこころはただ主イエスにあこがれ、  
よるこびいだきてこの世をさりゆく

みくにのぼらん。  
わたすらもとむ。  
めぐみをたまえ。

# 説教「離れたことは近づくこと」

## 賛美 444「気づかせてください」

※1節を共に声を出し賛美し、2節・3節は心で賛美しましょう。

詞：木原葉子、1964-

曲：米野みちよ、1968-  
BIAG



1 きづかせて ください、 しらずにおかした つみ-を。  
2 うけさせて ください、 あなたのまことの いの-ち。▶  
3 あゆませて ください、 まことのへいわの みち-を。



あたえて ください、 つみをみつめる ちからを。  
▶ きかせて ください、 あたらしいあい のうたを。▶  
かたせて ください、 ふせいとあくの せかいに。



た たせて ください、 あの となりびとのまえ に。 そして  
▶ あ わせて ください、 また あの-となりびと に。 そして▶  
生 かして ください、 かみ のこともたちとして。 とともに



たっ て くだ さい、主よ、 わたしたちのあいだ に。  
▶ たっ て くだ さい、主よ、 わたしたちのあいだ に。  
たっ て くだ さい、主よ、 わたしたちのあいだ に。

## 派遣

司式者 主は言われます。  
「わたしは誰を遣わすべきか。」  
会衆 わたしがここにおります。  
わたしを遣わして下さい。

## 祝祷

## アーメン



アーメン アーメンアーメン

## 後奏 「喜びは主のうちに」(J.S.バッハ)

司式 大代 恵  
説教 向井 希夫牧師  
奏楽 高橋 孝子

※お立ちになるのが困難な方は、  
座ったままで礼拝をお守り下さい。

※賛美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。